

事業シート (概要説明書)

予算事業名	産業フェア開催事業費	事業開始年度	平成15年度
上位施策事業名	中小企業活力の維持・拡大	担当部局	農水商工部
根拠法令	なし	担当室	産業集積室
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	グループ名	商工政策G
事業の必要性・実施の背景	<p>先行きの見えない景気状況に晒される県内の中小企業は、新たな販路開拓の必要性に迫られており、大手企業においても従来の取引系列にとられず、安価・高品質な新たな部品供給元を探す傾向が強まっている。</p> <p>県内唯一定期的に開催される総合産業展として、県内企業等に手軽な出展機会を提供し、県内企業等が自社製品や技術等をPRして販路開拓につなげ、また情報収集する機会となっている。</p> <p>また、県民に県内産物品（製品・技術）や産業に携わる者（企業等）に対する関心の増進を図る絶好の機会となっている。</p>		
目的 (何をどうするために)	<p>(1) 県内の企業等が一堂に会し、自社の製品や技術をPRすることで、知名度の向上、販路拡大を図ることができるようにするため。</p> <p>(2) 県内産物品（製品・技術）や産業に携わる者（企業等）の活動を県民に広報するため。（三重県地域産業振興条例）</p>		
目標 (何がどうなれば達成か)	<p>(1) 出展企業等が新たな取引相手を開拓すること、取引等のニーズを把握し取引につなげること、又は知名度の向上等出展者にとっての効果があがること。</p> <p>(2) 県民の県内産業に対する理解が深まること。</p>		
対象 (誰・何を対象に)	県内企業、商工団体等、一般県民、行政機関及び教育機関		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: リーディング産業展みえ2011実行委員会 実施主体: リーディング産業展みえ2011実行委員会)		
	<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先:) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業内容 (手段、手法など) ※当該事業以下に細事業がある場合は、事業費とともに記載	<p>○ リーディング産業展の開催</p> <p>(1) 11月に2日間、四日市ドームにて展示会を開催する。(今年度は11/2(水)~11/3(木))</p> <p>(2) 実施主体は、産学官で構成する実行委員会形式をとっており、三重県は実行委員会に負担金を支払っている。事務局は県農水商工部産業集積室が担っている。</p> <p>(3) 出展企業のブース以外にも、実行委員会が企画を行い、特定のテーマについて取り上げ、また県施策に関するイベントやセミナー等も合わせて行っている。</p> <p>〔参考: 「リーディング産業展みえ2010」の概要〕</p> <p>①開催日程: 平成22年11月5日(金)~11月6日(土) ②開催場所: 四日市ドーム</p> <p>③出展者数: 213者323ブース ④来場者数: 6,911人 (初日3,251人・二日目3,660人)</p> <p>⑤内容</p> <p>◇出展ゾーン (新エネ・省エネ・環境ゾーン、ものづくり・情報通信ゾーン、医療・健康・福祉ゾーン、地域資源活用・農商工連携ゾーン、研究・支援・公的企画ゾーン、このほか企画ゾーンとして次世代自動車ゾーン)</p> <p>◇講演・セミナー (14種類・15テーマ) ◇プレゼンテーション (30者) ◇相談会・商談会</p> <p>◇次世代自動車の解体部品展示や試乗 ◇物販コーナー (38者) ◇その他各種イベント</p> <p><同時開催事業></p> <p>◇みえ産学官研究交流フォーラム ◇子ども科学体験教室 ◇産業功労者表彰</p>		
関連事業 (同一目的事業等)	みえ農商工連携フェア開催事業費		

事業概要

事業シート (概要説明書)

予算事業名		産業フェア開催事業費				事業開始年度		平成15年度	
		23年度 (予算)		22年度 (決算)		21年度 (決算)		20年度 (決算)	
事業費	旅費	174 千円		99 千円		190 千円		214 千円	
	負担金、補助及び交付金	7,893 千円		8,540 千円		6,873 千円		8,959 千円	
	需用費	0 千円		0 千円		0 千円		21 千円	
	役務費	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
	その他	0 千円		0 千円		0 千円		58 千円	
	事業費合計	8,067 千円		8,639 千円		7,063 千円		9,252 千円	
人件費	担当正職員	1.25 人	11,260 千円	1.29 人	12,276 千円	1.51 人	14,300 千円	1.42 人	13,268 千円
	臨時職員等	0.00 人	0 千円	0.00 人	0 千円	0.00 人	0 千円	0.00 人	0 千円
	人件費合計	1.25 人	11,260 千円	1.29 人	12,276 千円	1.51 人	14,300 千円	1.42 人	13,268 千円
総事業費		19,327 千円		20,915 千円		21,363 千円		22,520 千円	
財源内訳	国庫支出金	3,551 千円		2,894 千円		2,494 千円		5,760 千円	
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
	その他特財	4,516 千円		5,745 千円		4,569 千円		3,492 千円	
	一般財源	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
	財源合計	8,067 千円		8,639 千円		7,063 千円		9,252 千円	
事業実績	【活動指標名】			単位	H22年度	H21年度	H20年度		
	①出展者数 (ブース数)			者(ブース)	213(323)	196(308)	190(302)		
	②来場者数			人	6,911	6,883	7,094		
	効率指標 (事業費/活動指標)			総事業費 / (①+②)	2.94	3.02	3.09		
事業成果	【成果指標名】			単位	H22年度	H21年度	H20年度		
	出展の効果があつた出展者の割合 (あり又はややあり)			%	76.8	77.1	78.8		
	産業に対する関心が深まつた来場者の割合 (たいへん深まつた又は深まつた)			%	89.5	94.3	—		
	商談成約率			%	10.3	11.7	11.6		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<p>リーディング産業展は、毎年、出展者および来場者からアンケートをとり、その結果を踏まえて内容を改善しながら開催を続けてきている。</p> <p>当産業展に対する評価は、アンケート結果において、約8割の出展者に出席効果や次回への出席意向があることや、約9割の来場者に産業に対する関心の深まりがあることから、高評価を得ているものと考えている。</p> <p>なお、今後の方向性に関しては、人件費も含め民間と県の負担についての考え方や簡素・合理化の観点からも検討したいと考えている。</p>							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		<ul style="list-style-type: none"> ・びわ湖環境ビジネスメッセ2011 (びわ湖環境ビジネスメッセ実行委員会) <来場見込み3日間で36,000人> ・次世代ものづくり基盤技術産業展-TECH Biz EXPO 2011- (名古屋国際見本市委員会) ・メッセナゴヤ2011 (メッセナゴヤ実行委員会) <来場見込み4日間で40,000人> 							
特記事項 (事業の沿革等)		なし							